

令和四年国語問題出題意図等

※【出】は「出題意図」を、【解】は「解答又は解答例」を表す。

一

問一 【出】漢字および語彙の理解力と知識とを問う。読みから文脈にふさわしい語彙を選ぶことができるか、その語彙を適切に漢字で表記できるかどうかを評価する。

【解】1：培 2：感得 3：傑作 4：駐在

問二 【出】文章の読解において、筆者の考えを、前後の文脈を手掛かりにして推定する力を問う。

問三 【出】文章全体の流れを理解しているかを問う。

問四 【出】文章の中心的な内容について、個別事例を一般化してまとめられるかを問う。

問五 【出】文章中に現れる表現の意味を適切に読み取る能力を問う。

【解】ア：物語（神話）イ：土地（砂漠）ウ：無限

二

【出】文章の内容を踏まえて、具体例や根拠を挙げながら、自分の考えを論理的に表現する力を問う。

三

問一 【出】古文の基礎的な知識を用いて、適切に口語訳する力を問う。

問二 【出】文章全体の流れを把握した上で、登場人物の気持ちを理解する力を問う。

問三 【出】文章全体の内容を踏まえたうえで、和歌を的確に解釈する力を問う。

問四 【出】文章の構成を読み取り、登場人物の行動の理由を的確に表現する力を問う。

四

問一 【出】基本的な漢文訓読の知識を問う。

【解】1：より 2：いへ（え）ども 3：のみ

問二 【出】前後の文脈を理解し、適切に口語訳する力を問う。

問三

ア【出】漢文の基本的な返り点の付け方に対する知識を問う。

イ【出】文章全体を理解し、それを適切に説明する力を問う。

出典

一 港千尋『第三の眼 デジタル時代の想像力』

二 今井むつみ『学びとは何か―〈探求人〉になるために』

三 『今物語』

四 曾先之『十八史略』